

# 令和5年度 社会学類編入学試験

## 【社会学】

### 専門科目問題冊子

#### (注意事項)

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、社会学主専攻の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・社会学の専門科目の問題冊子は、表紙を除いて4ページあり、問1～問2の設問によって構成されています。すべての設問に解答してください。
- ・解答用紙は問1、問2で1枚ずつ使用してください。また、解答用紙の冒頭には、設問番号を必ず記入してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答欄が足りない場合には、それぞれの解答用紙の裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

次頁以降の文章は、貧困の社会学研究において基本書のひとつとされる本(セルジュ・ポーガム著、川野英二・中條健志訳、『貧困の基本形態——社会的紐帯の社会学』新泉社、2016年) =Paugam, Serge, *Les formes élémentaires de la pauvreté*, Paris: PUF, 3e édition mise à jour et complétée, 2013)の一部である。ゲオルク・ジンメルを貧困の社会学の創始者として位置づけた文章を読んで、以下の問いに答えなさい。なお、本文中に出てくる注番号はすべて無視してよい。

問 1 傍線部について、本文の内容を踏まえ、その特徴を説明しなさい。回答にあたっては、「自然主義的・実体論的な考え方」との違いが明確にわかるように説明すること。

問 2 具体的な経験的対象を自由に選んだうえで、本文で紹介されたジンメルの発想を援用して、その対象に関する社会学的な考察を展開しなさい。

※ 出題にあたっての注記

「マルクス」：カール・マルクス Karl Marx (1818-1883年)。ドイツの哲学者・経済学者・革命家。著書に『資本論』など。

「トクヴィル」：アレクシス・ド・トクヴィル Alexis de Tocqueville(1805-1859年)。フランスの政治思想家・法律家・政治家。著書に『アメリカのデモクラシー』など。

「ウージェンヌ・ビュレ」：Eugène Buret(1810-1842年)。フランスの哲学者・経済学者・社会学者・ジャーナリスト。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

# 令和5年度 社会学類編入学試験

## 【社会学】

### 外国語（英語）問題冊子

#### （注意事項）

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、社会学主専攻の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・社会学の外国語（英語）の問題冊子は、表紙を除いて3ページあり、問1～問5の設問があります。すべての設問に解答してください。
- ・解答の文頭には、設問番号を必ず記入してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答用紙を2枚とも使用する場合は、何枚目かが明確にわかるように、文頭に1枚目、2枚目の別を記入してください。
- ・解答用紙を2枚使用しても解答欄が足りない場合には、2枚目の裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

以下の文章は、W. Lawrence Neuman, 2013, *Social Research Methods: Qualitative and Quantitative Approaches* (London: Pearson Education Limited.) に収録されている一節である（出題にあたり、一部文章を変更している）。文章を読み、すべての問いに答えなさい。

（この部分は、著作権の都合上、公開できません）

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)



**【問題】**

- 問 1. 下線部(1)を日本語に訳しなさい。
- 問 2. 下線部(2)について、ヴェンカテッシュ(2008)の関心およびリサーチ・クエスチョンは調査プロセスのなかでどのように変化していったのか、本文に即して答えなさい。
- 問 3. 下線部(3)を日本語に訳しなさい。
- 問 4. 下線部(4)について、このリサーチ・クエスチョンにおける独立変数と従属変数をそれぞれ日本語で答えなさい。
- 問 5. 量的調査と質的調査それぞれの特徴を、本文に即して論じなさい。